

令和5年度  
学校関係者評価報告書

令和5年3月15日

学校法人 都城コア学園  
都城リハビリテーション学院

## 令和5年度 都城リハビリテーション学院 学校関係者評価報告書

都城リハビリテーション学院では、学校運営や教育活動等の現状を点検して、更なる改善・向上を図るため、自己評価に取り組み、「令和5年度都城リハビリテーション学院自己評価報告書」を取りまとめました。

そして、この自己評価報告書をもとに、関係団体の代表者・有識者や臨床実習指導者の方々から構成される学校関係者評価委員会を令和5年3月15日に実施して、学校運営や教育活動等について、貴重な御指導・御意見をいただきました。ここに、「学校関係者評価」の内容について報告いたします。

評価委員の皆様方には感謝申し上げますとともに、全職員一丸となって改善に取り組み、教育水準の更なる向上を目指して参ります。

今後とも、引き続き一層の御支援・御協力をお願い申し上げます。

令和5年3月15日

学校法人 都城コア学園  
都城リハビリテーション学院  
学院長 児玉 隆次

### 1 「学校関係者評価」の実施方法について

今回の学校関係者評価は、文部科学省が策定した「専修学校における学校評価ガイドライン」を踏まえた評価項目に沿って実施した。学校教育や理学療法についての高い見識を有する3名の評価委員（委員一覧表）に評価していただいた。

評価委員からの指導・意見は、学院長・学科長が承り、その内容等を要約の上、報告書として取りまとめた。

自己評価報告書と併せて御覧ください。

### 2 学校関係者評価委員一覧表

評価委員	関係機関・団体・企業等	職名	備考
迫田 勇一郎	一般社団法人 宮崎県理学療法士会	副会長	委員長
柚木 直也	一般社団法人 宮崎県理学療法士会	理事	
福永 誠司	一般社団法人 藤元メディカルシステム 藤元総合病院 リハビリテーション室	室長	

### 3 委員会次第

(1) 開 会

(2) 学校状況報告

学生による授業評価や学生数、資格取得、就職活動などの学校状況を報告する。

(3) 協議・意見交換

迫田委員長の司会進行で、自己評価報告書の項目ごとに、概要説明・質疑応答の後、御指導・御意見をいただいた。

(4) 閉 会

### 4 協議・意見交換（指導・意見）について

- (1) 「自己評価報告書」を踏まえた本学院の取り組みについて、各項目の課題及び今後の改善方策について説明を行い、以下のような御指導・御意見をいただいた。

[教育目的（教育理念）・教育目標・育成人材像]

- ・地元就職を促すような取り組みは、どのようになされているのか？

臨床実習施設は出来るだけ県内の施設に依頼し、実習を通して就職に結びつくようにしています。また、就職説明会を対面で開催し、3年生も参加してもらい早い段階から地元就職に結び着くような取り組みも行っています。

[学校運営]

- ・学校運営は、組織の中で体系的に行われています。新型コロナウイルス感染の影響も少なく、自治会活動やサークル活動、ボランティア活動も積極的に行っています。

[教育活動]

- ・国家試験の合格率が高いのは良い事だが、全員受験をさせているのか？

4年生の科目である「総合臨床実習Ⅰ・Ⅱ」および「コア特論Ⅰ・Ⅱ」の単位認定がなされれば、卒業要件の124単位すべてを修了となりますので、国家試験を受験することができます。令和5年度の4年生は全員受験をし、全員合格という結果でした。

- ・令和5年度入学生よりカリキュラムの変更を行い、1年次科目である「骨関節系の構造と機能」、「神経系系の構造と機能」、「人体の生理学」、2年次科目である「評価学」の時間数を増やし、それに伴い共通科目の時間数を削減しています。特に解剖学・生理学の理解度が向上しており、小テストや期末試験の点数も高くなっています。

[教育成果]

- ・令和5年度からは、住環境コーディネーター3級試験を全員受験し、卒後の住宅改修指導や就職活動に有利となるよう進めています。

[学生支援]

- ・担任を中心に、努めて学生とコミュニケーションをとっています。社会的スキルの低い学生も増えてきており、普段のコミュニケーションを通して生活状況・学習状況の把握を行っています。

[教育環境]

- ・紙媒体での医学雑誌から、電子媒体への雑誌へ変更しています。これにより、学生はいつでも、どこでも雑誌を閲覧することができ利便性が高まっています。

[学生募集と受け入れ]

- ・令和5年度募集は、定員には見たなかったものの安定して新入生が入学してる状況です。今後も都城市内を中心に曾於市・志布志市等にも募集活動を拡大していきたいと思えます。

[財務]

- ・特に指導・意見はなかった。

[法令等の遵守]

- ・特に指導・意見はなかった。

[社会貢献・地域貢献]

- ・専任教員の皆さんに、もっと積極的に県士会活動（研修会講師）等を務めて欲しい。県内の活動については、積極的に参加していきたいと思えます。

## 5 閉 会

終わりに、学院長が貴重な御指導・御意見に対するお礼の挨拶を行い、頂いたご意見を真摯に受け止め、学校発展のために努力していくと挨拶を行った。